

2023年度 明治学院大学公開講座

企業は社会にどう貢献すべきか

横浜校舎での
対面講座

企業の代表的な形態である株式会社は、営利を追求し、収益を株主に還元することを目的としていますが、企業はもはや自らの利益のみを追求すればよいという存在ではなく、何らかの形で社会に貢献することが期待されます。企業の社会的責任はCSR (Corporate Social Responsibility) と名を変えて今も盛んに議論されていますし、ESG経営なる言葉も登場し、環境 (environment) ・社会 (social) ・企業統治 (governance) を重視した経営に取り組む必要性も強調されるようになってきました。また、株式会社形態で社会的課題の解決を目指す事業 (ソーシャルビジネス) も増えており、企業は消費者の利益にも配慮し、消費生活の向上に寄与しなければなりません。そこで、企業の社会貢献のあり方を多面的に検討していきます。

受講料 2,000円 (2日間全4回)

企画 明治学院大学法と経営学研究所

実施形態 横浜校舎での対面講座

お問合せ・お申込み先

明治学院大学 総合企画室社会連携課 〒108-8636 東京都港区白金台 1-2-37
TEL : 03-5421-5247 (平日 9:30 ~ 16:00) E-mail : ykoukai@mguad.meijigakuin.ac.jp

お申込み・詳細情報は
こちらから



日付	時間	講演テーマ	講演者
10/21 (土)	14:00~ 15:30	ソーシャルビジネスは なぜ日本で必要と されるのか?	菅 正広 (本学教授)
	15:45~ 17:15	企業経営における ESG視点と企業の責任	河村 寛治 (本学名誉教授 / (一社)GBL 研究所 代表理事・会長/ 東証プライム上場会社社 外取締役 (監査等委員))
10/28 (土)	14:00~ 15:30	企業のステークホルダー としての消費者の 権利と役割 - ESG消費の模索 -	松本 恒雄 (一橋大学名誉教授 / 本学客員教授)
	15:45~ 17:15	企業の社会的責任と リスクマネジメント	神田 良 (本学名誉教授 / (一財)リスクマネジメント 協会理事長/ 米国 RIMS 日本支部支部長)